

自社の受電設備からの波及事故を防止しよう!

波及事故とは...

高圧自家用受電設備に起因する事故によって、電力会社の配電系統を停電させてしまう事故です。波及事故がいったん発生すると自ら損失を被ることはもちろん、その配電線に接続されている、住宅、事務所ビル、工場、病院、銀行、交通機関、交通信号システムなどのさまざまなところに多大な被害をあたえ、社会的に大きな影響をもたらします。

受電設備で
電気事故発生

波及事故による停電範囲

事務所ビルの電気事故により
変電所の保護装置が異常を
感知して、配電線が

停電!



事務所ビル



病院

工場

困った!
停電で作業停止だ

テレビが
見られないわ!



他の配電線



信号が
消えた!

受電設備から波及事故の主な発生原因

35%



CVTケーブル

保守不備

もう
このそうじ!



新しくして
やらせてよかった

日本電機工業会では
10年をのりやすに取り替えを推奨しています。



区分閉閉器
上部の穴より
雨水浸入

32%



自然現象 (雷・台風)

15%



故意・過失
(工事・火災)

9%



鳥獣接触



一般
社団
法人

九州電気管理技術者協会